
「好きなパンって何パン？」

ゆゆき @RW

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「好きなパンって何パン？」

【Zマーク】

Z2750E

【作者名】

ゆゆき@RW

【あらすじ】

母が留守のためにコンビニで弁当を買う事になった主人公。だがコンビニ店員の様子がおかしい……？

朝起きたら机に小銭が数枚置いてあった。

閉じきった暗い部屋中で光る小銭はまるで獣の目つきのようであつた。

春が終わり、だんだん暖かくなつてきた。

だが夏の暑さにはまだ遠い。春と夏の境である。あつとこれからが本当の地獄になるのだろう。

ならば今の季節を存分に楽しもう、と私は思った。辛い夏があるからこそその前の季節が心地よく感じられる。苦痛と快樂は表裏一体なのである。

携帯の安っぽい感じの音のアラームを止めてリビングへ向かう。
朝から頭が揺れて気分が悪い。

小銭が机においてある。つまり今日も母は朝早くから仕事と二つ事か。

お金が置いてあるところも、弁当に使われるところも残念でとの表裏一体とも言える。

かといって何も買わずに貯金すれば空腹に耐えられない。仮病を使って抜け出すだろう。

そこまでして小銭を貯つても仕方が無い。当然、お釣りはしつかり貯つておぐが。

着替えて、学校へと向かう。

特に変わったことは何も無い。車の煙に当たりながら車道を走る。制服を着ているために信号無視などは出来ない。それと自転車にも学校のシールが張つてある。

時間には余裕があり、焦りも無いので急ぐ必要は無い。だが当たる風が心地よく、速度を出してしまつ。それも学校の方に苦情が来ない程度に出しているので問題は無いだろ。う。

向かう途中にコンビニへ忘れずに寄つた。今日はゆっくり選べる。

コンビニでパンを買つのも特に変わつたことではない。

だが今日はおかしかつた。何故だかわからないが、いつも通りではなかつた。

というのは、パンを選んでいたら店員が勧めてくるのである。時間は丁度八時で通勤客がやってくる時間なのに、だ。

人が居ても居なきてもコンビニで勧める店員など居ないが……

おかしいのである。他の客は当然の出来事のように気にも留めていない。

つい先週、ここで買ひに来たときはそんなことは一切無かつたのに何が起きているのだろう。

勧められるまま、私はメロンパンを買つた。アンパンがよかつたのに。

今でも店員の声が頭に残つている。

「お客様のお好きなパンつて何パンですか？」
アンパンと言つたのに。

けど不思議と頭の揺れは無くなつてしまつとした気持ちになつた。

また今度行こうか。今度はアンパンのお薦めを聞こう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2750e/>

「好きなパンって何パン？」

2010年12月19日02時26分発行